



A 試合会場レポート

試合番号 528

開催日 2025/12/20

令和7年度 天皇杯・皇后杯 JVA全日本バレーボール選手権大会 女子

会場：京王アリーナTOKYO

観客数：	2,782	開始時間：	12:00	終了時間：	13:21	試合時間：	01:21	主審：	明井 寿枝	副審：	佐々木 伸子
------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-----	-------	-----	--------

ヴィクトリーナ姫路



監督：セリンジャー アヴィタル
コーチ：高橋 駿

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

0	22	第1セット 【 00:25 】	25	3
	19	第2セット 【 00:27 】	25	
	17	第3セット 【 00:23 】	25	
		第4セット 【 】		
		第5セット 【 】		

ポイント 【】内はセット時間
- ()内は交代選手 -

NECレッドロケッツ川崎



監督：中谷 宏大
コーチ：三上 晃右

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

<監督コメント>

本日もたくさんのご声援をありがとうございました。
攻撃面に加え、守備やサーブレシーブの安定性においても、NEC川崎さんが上回っていた試合だったと思います。
私たちにもポイントを重ねられるチャンスは多くありましたが、それを活かすことができず、試合の流れを最後まで掴むことができませんでした。
来週のSVリーグでもNEC川崎との対戦になるので、次回に向けてしっかり準備したいと思います。

<監督コメント>

前年度チャンピオンのヴィクトリーナ姫路に勝利できたことを嬉しく思います。
ゲーム前半は姫路の素晴らしいサーブに押され、落ち着かない形でオフェンスまで行くことが多かったですが、少しずつパスが安定してきたことで我々良さを出していくことが出来ました。
次はSVリーグ現チャンピオンチームの大阪マーヴェラスとのファイナルになります。チャレンジャーとして挑み続け、大阪マーヴェラスの強固なディフェンスを打ち破れるようにしたいです。
また皇后杯でここまで対戦してきた各チームから様々な学びを得て、この大会中も成長できていると思います。ファイナルに立てる喜びをコートで存分に表現したいと思います。
。今日もたくさんのクルーの方々、またファンの皆様に応援していただき、本当に心強かったです。ありがとうございました。明日もぜひ後押しをよろしくお願い致します。

22	ミラ	カミーラ	第1セット	佐藤	中川	25
	()	()		()	(和田)	
	大島	宮部		甲	山田	
19	()	(野中)	第2セット	(児玉)	()	25
	渡邊	伊藤		ヌワカロール	デイ	
	()	(佐々木)		()	(佐々木)	
17	ミラ	カミーラ	第3セット	佐藤	中川	25
	()	(渡邊)		()	(和田)	
	櫻井	田中		甲	山田	
	(大島)	()	第4セット	(児玉)	()	
	野中	伊藤		ヌワカロール	デイ	
	()	()		()	()	
	()	()	第5セット	()	()	
	()	()		()	()	
	()	()		()	()	

<要約レポート>

皇后杯連覇を目指すヴィクトリーナ姫路と、2大会ぶりの優勝を目指すNECレッドロケッツ川崎の一戦。
第1セット、一進一退で終盤を迎える。互いにサーブで攻めるが、NEC川崎はヌワカロールとデイ、姫路はカミーラがスパイクを確実に決め、譲らない。その中、NEC川崎は、代わって入った佐々木のサーブで相手を崩し、山田のブロックでセットを先取する。
第2セット、スタートからNEC川崎は中川、姫路・大島が互いに配球でセンターを使ったら、即座に使い返し両者譲らない。中盤、姫路は大島のサーブで相手を崩しリードするが、NEC川崎も甲とデイのスパイクで応戦し、山田のブロックで逆転する。終盤、NEC川崎は中川のサーブで相手を崩し得点につなげ、ヌワカロールが連続得点をあげ、セットを連取する。
第3セット、NEC川崎はでリードする。姫路も野中、カミーラが奮闘するが、点差が縮まらない。NEC川崎は佐藤、デイのスパイクが決まり、点差を保ったまま、最後は山田のスパイクで勝利をあげ、決勝にコマを進めた。

作成者：高澤 佳江